

みんなでかんさつ隊 定例観察会 「真夏の鶴見緑地、樹液のレストランへ行こう！」

日時／平成 28 年 7 月 30 日(土) 10:00~12:30

場所／鶴見緑地公園 天候／薄曇り

参加者／大人 18 名、子供 21 名 計 39 名 スタッフ／7 名

観察内容／35℃以上の猛暑日でしたが、多くの方に参加していただき、ありがとうございました。



樹液に集まる昆虫をさがし、植物と昆虫の関係や樹液をめぐる昆虫同士の関係を知ってもらおうというのが、今回の観察会の狙いです。まずは、田中さんの指導のもと、シラカシやコナラ、クヌギを探し、樹皮や葉をじっくりと見て貰いました。また、木を蹴っ飛ばしたり、木の根元の葉をかき分たりしてみます。そうすると、ノコギリクワガタやコクワガタが

何匹も見つかりました。ハナムグリの幼虫も見つかり、背中歩きの様子も観察しました。樹液にはカナブン、シロテンハナムグリ、ゴマダラチョウが来ていました。スズメバチが現れることなく、いたって平穏無事な食事風景が見られました。今日の観察会のスターは何と言ってもクワガタです。いつも観察会に参加される方から鶴見緑地で採集したノコギリクワガタのプレゼントを戴きました。感謝！！



また、昨年に引き続き、カブトムシの♀も 1 頭見つかりました。大きなヤブキリやトノサマガエル、カナヘビも見つかり、子供たちは大喜びでした。

最後に採集した昆虫の中からお気に入りを 1 種類選び、じっくりと観察してフィールドノートを作成してもらい、皆の前で発表してもらいました。クワガタ、カナヘビ、バッタなど色々なノートができました。

